

少年センターだより

「湖南省少年センター・あすくる湖南」

【住所】 湖南省石部中央一丁目1番1号 市役所西庁舎

【悩み相談】 Tel 77-7053 Fax 77-7059

【e-mail】 ask-7053@city.shiga-konan.lg.jp



(西庁舎 別棟2階)

「子どもの現状は大人社会の課題の表れ」

石部中学校 校長 宮治一幸

「今の子どもたち、なかなか捨てたもんじゃありません」とは、先日、本校の災害復旧工事に携わっていた方から聞いたお話です。土砂の仮置き場となったグラウンドの最終整地をされていた方に近づいて、「きれいにしていただきありがとうございます」と5、6人の生徒たちが頭を下げながら声をかけたそうです。その方は、私の気のせいかもしれませんが、目を少しうるませながら「もう、うれしくて、うれしくて」ともおっしゃっていました。聞いた私が、正直言って目頭が熱くなってきました。

「大人が変われば子どもが変わる」というキャッチフレーズがありますが、どうして、どうして、子どもが変わる以上に、大人が変わることは難しいかもしれません。それだけに、大人個人の努力ではなく、より多くの人と一緒に、手を携えて変わっていくことが大切です。大人が子どもの頃、紛れもなく、だれもが本来の純粋な心をもちあわせていたはずですが、いつの間にか世の中の垢にまみれ、本音と建て前が行き来する中で、私も含めて、純粋で素直なキラキラ光る心を失いかけてしまった人が多いようです。でも、間違いなく今の地域社会を創っている中心は、私たち大人です。その大人の状況が、良きにつけ悪きにつけ、子どもたちに影響しているのです。



今の大人社会をのぞいてみ

ると、「なかなか親になりきれない大人」「子どもが伸びようとする芽を結果として摘み取ってしまっている大人」、さらには「大きな包容力で子どもを包み込めず、自分の考えを押しつけている大人」、はたまた「子どものためとは言いながら、実は自分の体裁のためにという大人」が意外と多いのには驚かされます。言い換えれば、私自身の反省も込めてのことですが、子どもから見て、信用されている大人、子どものモデルとなる大人が少なくなっているように思えてなりません。

最近、災害復旧のための若者ボランティアがふえつつあるのも、大人の姿を目にしてのことでしょうし、子どもの言動によって大人が元気をもらうことも多くあります。大人だから、子どもだからという年齢や男女の壁は乗り越え、同じ地域に住む人として、一緒に成長していける関係を築いていくためにも、一人でも多くの人と協働しながら「批判しあうサイクル」から「支援しあうサイクル」への転換を目指していきましょう。まさに、「おかげさま」「お互いさま」「もちつもたれつ」の地域づくりです。



心・技・体

青少年の心身の健やかな成長を応援します！

日本の伝統文化・・・相撲 武道の良さを再確認しよう

☆滋賀県立体育館・武道館管理センターでは相撲教室を開催しています。

年間10回土曜日 18:30～19:30 下記までお問い合わせください。



(公財)滋賀県体育協会 滋賀県立体育館・武道館管理センター

(TEL)077-521-8311 (FAX)077-521-8348 (HP)<http://www.bsn.or.jp/gym/>

11月は『滋賀県子ども・若者育成支援強調月間』です。

.....平成25年11月1日(金)～30日(土)まで.....

昭和53年度以来、青少年育成国民運動の一層の充実と定着を図ることを目的に、毎年11月を「全国青少年健全育成強調月間」と定め、全国一斉に青少年健全育成のための諸事業、諸活動を集中的に実施してまいりました。

しかし、社会環境の変化は、有害情報の氾濫などによる“子ども・若者”をめぐる環境の悪化や、ニート、ひきこもり、いじめ、不登校、児童虐待など様々な課題が深刻化し、従来の個別分野における縦割り型では対応しきれなくなってきました。



(11/1 石部南小学校にて)

そこで平成22年、多様化、深刻化する課題に対応するため、「関係機関のネットワーク化による包括的支援の推進」「対象年齢(0歳から30歳代)の拡大」を機軸とした『子ども・若者育成支援推進法』が施行されました。本推進法施行を受け、平成22年度からは名称も「子ども・若者育成支援強調月間」と改めて実施しています。

湖南市少年センターにおいても11月を『強調月間』として、補導委員会女性部による着ぐるみ啓発劇(誘拐防止・万引き防止)や、甲賀警察署の少年補導職員、県甲賀健康福祉事務所の職員、市内県立学校の生徒指導担当教員が合同して、市内各種店舗を巡回し、万引防止や有害図書販売抑制するなど、青少年の健全な育成への取り組みを強く推進しています。

『広がる連携！ タイムリーな支援！』

今年度の上半期(4月～9月)は854件の相談がありました。主な相談者は、本人や家族の方です。相談の内容としては、1位「就職・仕事」、2位「学校・学業」、3位「家庭」の3項目が突出して多くなっています。一人ひとりの少年たちに寄り添いながら「自信や肯定感を持たせ、転んでも立ち上がり自ら歩き出す力」をつけさせたいと支援を進めています。

(1) 街頭巡回補導活動の状況

(平成25年4月～9月末)

- 補導回数 78回 ○ 従事者延べ人数 287人
- 声かけた少年の数 319人(女子内数 105人)

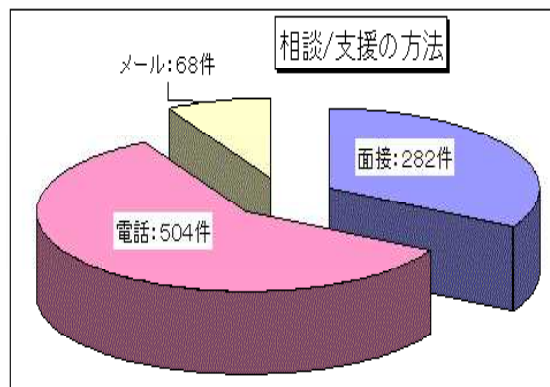
(2) 少年相談活動(あすくる湖南の活動を含む)

(平成25年4月～9月末)

- 相談・支援の件数 854件

少年たちの健やかな成長のために、少しでも「困ったなあ」「どうすれば.....?」と思うことがありましたら、気軽にご連絡ください。

「あすくる」担当職員が心をこめて対応させていただきます。



相談ごとや悩みごとはお気軽に

湖南市少年センター (あすくる湖南)

Tel 77-7053 Fax 77-7059

e-mail ask-7053@city.shiga-konan.lg.jp

〒520-3195

湖南市石部中央一丁目1番1号 西庁舎別棟2階

